

～地域のスポーツの拠点として～

## 妙正寺体育館が新しく生まれ変わりました

### 特色1 多様なニーズに対応できる施設機能の充実

平成28年10月1日、改築工事のため休館していた妙正寺体育館がリニューアルオープンしました。多様なスポーツを通して健康・体力づくりのできる施設として、従来のアリーナのほか、新たに小体育室を設けるなど、施設機能の充実を図りました。



#### アリーナ

新たにフットサルや9人制バレーボールにも対応できるようになりました。また、大会などで利用できるよう可動式の観覧席を新設しています。



#### 小体育室

卓球や剣道のほか、ダンスや体操などにも利用できる小体育室を新たに設けました。



スポーツ・運動を通して交流できるコミュニティの場として、ラウンジスペースを設置しました。



#### テニスコート

人工芝のコートを2面設けるとともに、屋内からプレーの様子がみられるようにしました。

乳幼児を連れた方が体育館を利用しやすいよう、乳幼児が遊べ、授乳ができるコーナーを用意しました。



### 特色2 地域が丸ごと元気になるようなスポーツ振興施策の展開

施設の運営は、現在、上井草スポーツセンターの管理を行っている「TAC・FC東京・MELTEC共同事業体」が行います。杉並区の北部にある「上井草スポーツセンター」と「妙正寺体育館」を一体的に運営し、2施設を含む地域を面として捉えることで、周辺地域全体のスポーツ振興に寄与していきます。

#### スポーツ・運動に取り組む きっかけづくり

普段、運動やスポーツに親しむ機会の少ない区民のために、集会施設や保健センターなどに出張して、健康運動教室などを行います。



#### 子どもから高齢者まで、 気軽に健康・体力づくり

月に1回、小体育室を自由に使える時間帯を設定して、鉄棒・マット・跳び箱・フープなど、子どもたちが色々な体操や運動を体験できるプログラムを行います。



#### 地域資源を活用した スポーツ事業の実施

妙正寺川や妙正寺公園、井草森公園などの地域の自然を生かした川沿いウォーキングイベントを企画・実施します。



7/30 (土)  
セッション杉並

# 「すぎなみ小・中学生未来サミット」を開催しました

昨年度の「杉並中学生生徒会サミット」を発展させ、新たに小学生を交え「すぎなみ小・中学生未来サミット」として開催しました。日頃から連携して教育活動に取り組んでいる小・中学校（以下「連携校グループ」）の児童・生徒が、いじめ問題をはじめとした自分たちの身近な課題を主体的に考え、今後の明るい学校づくりに向けた取り組みを話し合いました。各学校並びに連携校グループでは、今回の成果等を踏まえて、よりよい学校生活に向け一層の取り組みを進めていきます。



## 発表

第1部では、1年間の取り組みを各連携校グループの代表児童・生徒が発表しました。



## ポスター展示

各連携校グループの取り組みをまとめたポスターを掲示し、児童・生徒自身が来場者に説明しました。

※当日掲示したポスターを11月28日（月）から30日（水）まで、区役所1階ロビーに展示します。



【今年度のテーマ】

# 「明るい学校づくりをするために」



## パネルディスカッション

第2部では、小学校2校、中学校6校の代表児童・生徒によるパネルディスカッションを行いました。

「あいさつがあふれる学校にするには？」というテーマでは、「相手の顔や目を見てあいさつをすることで、お互いが気持ちよくなる」「あいさつは相手とのコミュニケーションの手段であり、自ら進んであいさつする気持ちが大切」など、活発な意見交換が行われました。



## 講評：三屋裕子氏

「私は、子どもの頃、背が高いことでいじめられていましたが、バレーボールと出会ったことで前向きな自分になれ、お互いを認め合うことの大切さを知りました。

明るい学校づくりについて考える未来サミットを通して、今後とも子どもたちを中心に、小学校と中学校の連携をこれまで以上に深めていってほしいと思います。」



スポーツプロデューサー  
三屋 裕子氏  
(元全日本バレーボール選手)

## 第1部で発表された連携校グループによる活動事例

### ● 「小・中・高校生で語ろう」(天沼中学校区)

天沼中学校で行われた「天沼チャリティーマーケット」に、連携小学校である天沼小学校・沓掛小学校の代表委員と天沼中学校の卒業生を招き、「いじめ」に着目して話し合いました。

それぞれの立場で、「いじめ」をなくすためにはどうすればいいか、その解決策について意見交換が行われました。



### ● 「あいさつトンネル」(東田中学校区)

東田中学校・杉並第二小学校・東田小学校が連携してあいさつ運動を行いました。初日はなかなか挨拶を返してもらえなかったため、中学生のアイデアで「あいさつトンネル」を制作しました。

アーチをつかって小学生を迎えたところ、あいさつを返してくれる児童が増え、あいさつする側も気持ちよく活動することができました。



問合せ：済美教育センター ☎03-3311-0021

# 次世代育成基金活用事業を通して 子どもたちの夢を育てます

杉並区次世代育成基金は、次代を担う子どもたちが、国内外の様々な分野での体験や交流を通して、視野を広げ、将来の夢を描き、夢に向かって健やかに成長できるように支援する事業に活用しています。今回は、基金を活用した事業の中から、海外留学、スポーツ交流の2事業を紹介します。

留学期間  
8/17(水)  
~29(月)

## 【海外留学】 杉並区中学生海外留学 (第4期)



海外での生活や現地の人々との国際交流などの体験を通して、国際感覚や英語によるコミュニケーション力など、国際社会に必要な資質の形成を目指すことを目的に、中学生25名が友好都市のオーストラリア連邦ウィロビー市に13日間の海外留学を行いました。  
※11月27日(日)午前10時から久我山会館において、派遣生等による成果報告会を開催します。



### 現地校体験で学んだこと

※留学の様子や成果報告会など、詳しくは済美教育センターホームページをご覧ください。

言葉は難しく感じても、笑顔でコミュニケーションをとろうと心がければ、自分の気持ちや考えを伝えることができるのだと分かりました。  
これからも英語を学び続け、多くの人と積極的にコミュニケーションをとり、様々な視点から物事を見たり考えたりできるようになりたいです。  
(宮前中学校 藤田 秀人)



現地の学校では、生徒の個性が尊重され、お互いに自分の意見や考えをはっきりと伝え合うことで、学習が深まることを感じることができました。  
様々な考えや意見を共有し尊重することで、今以上に自分自身に責任をもち、考えを広げられるようになりたいです。  
(向陽中学校 夏目 弥耶)



問合せ：済美教育センター ☎03-3311-0021

10/9(日)  
・10(月・祝)  
開催

## 【スポーツ交流】 交流自治体中学生親善野球大会 (第6回)



健全なスポーツ精神を培うとともに、異文化理解・国際理解を深めることを目的に、台湾や国内交流自治体と杉並区の中学生が野球を通して交流を行う親善野球大会を開催します。

上井草スポーツセンターと西武プリンスドームで、2日間にわたり熱戦が繰り広げられます。白球を追いかけながら友情を育む子どもたちへの温かい声援をよろしくお願いします。

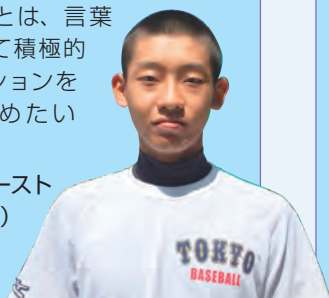
※12月20日(火)午後6時半から区役所6階第4会議室において、杉並代表の選手等による実施報告会を開催します。

### 参加自治体

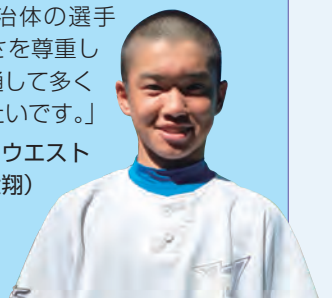
- ・台湾台北市
- ・福島県南相馬市
- ・北海道名寄市
- ・静岡県賀茂郡南伊豆町
- ・群馬県吾妻郡東吾妻町
- ・東京都杉並区

### 杉並代表として頑張ります！

「チームメイトと団結して大会に挑みます。台湾の選手とは、言葉の壁を乗り越えて積極的にコミュニケーションをとり、交流を深めたいです。」  
(「オール杉並」イースト主将 白岩 大雅)



「大会では全力でプレーします。台湾や他の自治体の選手とお互いの良さを尊重しあい、野球を通して多くの友人を作りたいです。」  
(「オール杉並」ウエスト主将 田中 大翔)



※試合日程や実施報告会など、詳しくは教育委員会ホームページをご覧ください。

問合せ：スポーツ振興課 事業係

「次世代育成基金」に皆さまの応援寄附をお願いします。寄附のお申し出は、児童青少年課青少年係 ☎03-3393-4760へ。

# ～夏休みの連続科学講座～「フューチャーサイエンスクラブ」を実施しました



中学生 8/1(月)～5(金) 会場/高円寺中学校  
 小学生 8/22(月)～24(水) 会場/杉並第十小学校

最先端の科学技術を体験したり、科学の楽しさを実感できる夏休みの連続科学講座「フューチャーサイエンスクラブ」。昨年は中学生のみが対象でしたが、今年は小学生対象の講座も加え、より充実した内容で実施しました。

民間企業、団体と連携・協働して講座を運営することで、JAXA教育リーダーによるロケット教室や理科教材メーカーによるロボットプログラミング、区内の中高生によるDNA抽出やドライアイス実験など、多彩な講座が開催されました。

子どもたちからは、「最先端技術のすごさがよく分かった」「学校の理科の授業とは違う面白さがある」など、科学に対する興味・関心が高まったという感想が多く寄せられました。

問合せ：社会教育センター ☎03-3317-6621



# ～中央図書館の改修を考える～ 区民ワークショップを開催しました

中央図書館では、設備等の老朽化に伴う大規模改修に向け、区民意向調査をはじめ、多様な手法により区民等の意見を聴きながら、改修基本計画の検討を進めています。

今回は、10歳（小学5年生）から90歳まで、幅広い世代の参加者が集まり、改修後の図書館像を自ら考える機会として開催された、ワークショップ形式による区民意見交換会の様子を紹介します。

第1回 6/25(土)



館内見学を行い、それぞれ改修後の図書館像のイメージを膨らませました。

第2回 7/17(日)



各自が考える図書館像のキーワードを作成し、似ている図書館像ごとに集まって班をつくり、グループとしてアイデアをまとめました。



### 図書館像のキーワード

自ら深化する みんなの図書館

快適に過ごせる ニーズに応えられる 図書館にする！

風と光と人が 流れる図書館

緑を生かした 明るい図書館

情報が自然に 目に入ってくる 図書館

新しい“知”を めざす

出会い、つながり、 広がる図書館

第3回 8/6(土)



班ごとのアイデアを、具体的に中央図書館の平面図に形にしていきました。

※ワークショップの実施記録をまとめた報告書は、10月上旬に杉並区立図書館ホームページへの掲載を予定しています。

問合せ：中央図書館 施設整備担当 ☎03-3391-5754

## 部活動 活動報告

### 泉南中学校 放送演劇部 全国大会優秀賞

第33回NHK杯全国中学校放送コンテスト決勝（8月18日 千代田放送会館）に東京都代表として参加し、ラジオ番組部門で優秀賞を受賞しました。来年度は、最優秀賞を目指して頑張ってください。



### 神明中学校 テニス部 齊藤 唯さん 全国大会ベスト16

第43回全国中学生テニス選手権大会（8月21日～24日 富山県富山市）の個人の部に出場し、ベスト16の成績を収めました。今後の活躍を期待しています。



## 教育委員会の動き（平成28年6月～平成28年8月）

●再生紙を使用しています

【教育委員会開催状況】 ・定例会 6回 ・臨時会 0回 ・議案 18件 ・報告事項 15件

【主な案件】 ◎は議案、○は報告事項

- ◎「平成28年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価」の実施について
- ◎ 地域運営学校（コミュニティ・スクール）の指定及び再指定について ○ 平成27年度教育支援委員会の検討結果等について
- 中央図書館改修設計に向けた今後の進め方について
- 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の事前キャンプ誘致に向けた取組について
- 平成28年度「すぎなみ小・中学生未来サミット」の実施報告について ○平成28年度「杉並区中学生海外留学事業（第4期）」の実施報告について